



2024年8月9日

各 位

会 社 名 株式会社 グランディーズ
代 表 者 名 代表取締役社長 亀 井 浩
(コード番号: 3261 東証グロス、福証 Q-Board)
問 合 せ 先 管理部マネージャー 伊 藤 慶 樹
(TEL. 097-548-6700)

2024年12月期連結業績予想、配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年2月9日に公表した2024年12月期の連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2024年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年1月1日~12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,000	百万円 150	百万円 150	百万円 100	円 銭 28.57
今回修正予想(B)	4,200	500	500	350	100.00
増減額(B-A)	200	350	350	250	71.43
増減率(%)	5.0	233.3	233.3	250.0	-
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)	4,600	126	122	178	51.06

2. 業績予想の修正の理由について

2024年7月11日付で、「販売用不動産の売却契約締結に関するお知らせ」を公表いたしました。当該物件は、近年の土地価格や建築コストの高騰以前のコロナ禍に完成した物件であります。さらに、円安等を背景としたコロナ禍前を超える旺盛なインバウンド需要の影響により、販売価格は当初想定を上回ることとなりました。また、販売までに保有する期間の簡易宿泊所としての運用益も当初想定を大幅に上回ることとなりました。これは、安定した経営を行うため、高い自己資本比率及び健全な財務体質を維持していたことで、コロナ禍に保有物件の強引な値引販売等を実施しなかったことにより実現できたものであります。

建売住宅販売については、低調な販売水準となっているものの、ZEH基準の新商品の開発・販売開始に伴い、ネット広告を中心に新規の反響が増えており、復調に向かっております。

また、子会社(株式会社もりぞう)の経営再建も順調に進んでおり、当初の3年で黒字という目標に対し、2年目の中間期を黒字で折り返しいたしました。

上記複数の要因により、各種利益が当初予定を大幅に上回り、過去最高となる見通しです。

3. 2024年12月期配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想(A)	円 銭 0.00	円 銭 15.00	円 銭 15.00
今回修正予想(B)	-	20.00 〔普通配当 15円〕 〔記念配当 5円〕	20.00 〔普通配当 15円〕 〔記念配当 5円〕
当期実績	0.00		
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)	0.00	15.00	15.00

4. 配当予想の修正の理由について

当社は、来期（2025年12月期）をもちまして、第20期を迎えます。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、関係各位の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、上記の投資用不動産（簡易宿泊所）の販売等の影響による通期連結業績予想の修正及び第20期を迎えるにあたり株主の皆様への感謝の意を表するため、2024年12月期の期末配当において、1株当たり5円の記念配当を実施することといたしました。これにより、2024年12月期の1株当たり期末配当は、普通配当15円に記念配当5円を加え、1株当たり20円となる予定であります。

なお、通期業績予想及び配当予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。公表すべき事項が新たに生じた場合は、速やかに開示いたします。

以上